

# 広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

## 1 五類定点疾患別週報情報

平成18年第20週(5月15日～5月21日)

疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号	疾患No	疾患名	週間発生数	定点当り	過去5年平均	発生記号
1	インフルエンザ	163	1.42	0.78	↑	12	ヘルパンギーナ	10	0.14	0.37	
2	RSウイルス感染症	1	0.01	-		13	麻疹 <sup>2</sup>	3	0.04	0.28	
3	咽頭結膜熱	33	0.46	0.26	↘	14	流行性耳下腺炎	86	1.19	1.33	⇒
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	173	2.40	1.19	↗	15	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.07	
5	感染性胃腸炎	488	6.78	5.74	⇒	16	流行性角結膜炎	34	1.79	1.30	↘
6	水痘	169	2.35	2.04	⇒	17	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.01	
7	手足口病	4	0.06	0.67		18	無菌性髄膜炎	3	0.14	0.07	
8	伝染性紅斑	34	0.47	0.39	↑	19	マイコプラズマ肺炎	5	0.24	0.12	
9	突発性発しん	47	0.65	0.75	↘	20	クラミジア肺炎 <sup>3</sup>	0	0.00	0.00	
10	百日咳	1	0.01	0.00		21	成人麻疹	0	0.00	0.00	
11	風しん	0	0.00	0.05							

インフルエンザ 急増(78件 163件)  
伝染性紅斑 急増(15件 34件)

「過去5年間の同時期平均(定点あたり)報告数が少数(10件未満)の場合、発生記号は記載していません。

- 1 高病原性鳥インフルエンザを除く。
- 2 成人麻疹を除く。
- 3 オウム病を除く。

急増減	増減	微増減	横ばい
↑	↗	↘	⇒
↓	↘	↗	
前週と比較しておおむね1:2以上の増減	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減	殆ど増減なし

## 2 一類・二類・三類・四類・五類(全数把握対象)感染症発生状況

一類感染症 発生なし  
 二類感染症 発生なし  
 三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 1件  
 四類感染症 A型肝炎 1件  
 五類感染症(全数) アメーバ赤痢 1件, 急性脳炎 1件, 梅毒 1件